



□トランペット片手にブラジル一人歩きへ45▽

ILHA BELA 演奏旅行

絵と文 右近

雅夫〈元サンパウロ在住
元ハート・ウオーマーズのトランペット奏者〉

復活祭の事をポルトガル語で Páscoa というが、カトリック教国のブラジルではパスコアの前の金曜日はキリスト受難の聖日で週末の連休が続く。そして復活祭前夜の土曜日はあっちこちでフェスタがあるので、ドラム奏者の Pedro Lodo-vici が Ilha Bela Yacht Club 出演の仕事を取って来た。金持ちの別荘地で有名なイーリヤ・ベラはリオ・サントス間のサンセバスチオンという街の沖合にある島で、サンパウロからは約230kmの所にある。ペドロはサントスから自分のヨットで行くが、バンドの残りのメンバーは二人づつ三台の車に分乘して行こうという事になった。「マサラノそんなら土曜日の朝、お前んとこの家へ迎えに行きさかい、待つとけよ…」と何時も一番仲の良いフランス人の Philippe が僕を誘ってくれた。その日は幸い朝から晴天に恵まれ、僕は家内のほったに別れのキスをしてフィリップと出発した。連休の始めは何時もすごく混雑するが、土曜の朝のハイウェイは車の往来も稀ですごく快適だ。リオ街道の途中でコントラバスを積んだ Zecca の

車と落ち合い、São José dos Campos の街から右に折れ、海岸山脈を下だる州道に入る。後に続くゼツカの車はのろいので、僕らはカセットで Eddy Condon のジャズを聞き乍ら、まるでピクニックにでも行くような気分です。ドライブを楽しんでいた。すると突然ハンドルを握るフィリップが、「えらいこっちゃ、急にウンコがしとなった！」といってスピードを出し始めた。グルグルとカーブの多い二車線の狭い道なので車を停めるような場所が容易に見つからないからだ。やっと車を停車させたフィリップは座席の横に放り込んであったトイレット・ペーパーを持ってあわてて藪の中へ消えて行った。僕も車から出て立ち小便をし乍ら、「おーいフィリップ、蛇に用心しろよ」と叫んだ。周囲は鬱蒼とした原始林である。この時僕は初めておしゃれなフランス人も野糞をする事を知ったが、車にトイレット・ペーパーまで用意している処を見るとかなり常習犯のようだ。用を足している間に追い越して行ったゼツカの後を追って僕らはようやくサンセバスチオンのフェリー発着



Ilha Bela へのフェリーの上で。(左から)ゼツカ、筆者、フィリップ、パウロ。

所に着いた。翌朝の帰りの切符をリザーブするの
に始発の六時半の便しか残っていない。フェリー
に車に乗せて海峡を渡り、島の半ばの湾に面した
ヨットクラブに辿り着いたのはもう午後二時を過
ぎていた。レストランでペドロが早朝車で着い
たトロンボーン奏者の Willy や Ricardo と一緒

に僕らが着くのを待って
いた。ポイにビールを
注文しているリカルドに
目をむいてウイリーが小
声でほやいた。「奴は朝っ
ぱらからもう8本も空け
よったんや……」。リカ
ルドは優れたピアニスト
だが大酒飲みで、余り飲
み過ぎると弾き乍ら居眠
りする癖がある。僕らは
Peixada (土鍋で魚や
えび、いか、たこ等をト
マテの味付けで煮込んだ
カキ料理) で遅まき乍ら
昼食をとると、「演奏が
始まる迄クラブのキャビ
ンで一眠りする様に……」

とウイリーが言った。僕がシャワーを浴びてベッ
ドに戻って来ると、ものすごい騒をかいて眠って
居るバンジョー奏者のパウロの横でゼツカがぼや
いて居る。タフなフィリップはジョギングをする
のだと言って一人で出て行った。

すっかり寝込んでしまったが、スピーカーをテ
ストする騒音で目が覚めると、もう十時近くなの

に仲間は未だぐうすか眠って居る。僕は彼等を叩
き起こし会場に駆けつけた。「NOITE DE JAZZ」
(ジャズの夕べ)、「Sao Paulo Dixieland Band」
出演と看板のかかった会場の入口はツーリストで
ごった返して居る。ショーはクラブハウスの前の
浜辺に特設されたステージで行われ午前二時迄続
いた。ラスト・ナンバーの「Wenthe Saints go
marching in」を演奏し終わると、皆、あわてて
キャビンに引き返し、ベッドに横になった。

ウイリーが夜警にチップをやって頼んであった
ので五時半に成ると起こされた。僕等は三台の車
に楽器や着替えをつめたバッグ等を積み、渡しの
乗り場のある入江に急いだ。未だ辺りは薄すら暗
いのに、連休明けであっちこちから車が集って
来る。

「帰りはリオ・サントス街道を通って帰ろうじ
ゃないか？」と地理に詳しいフィリップが提案し
た。ウイリーは急ぐからと言って、結局ゼツカと
パウロの乗った車が僕等の後をつけて行く事に成
った。海岸に迫った険しい崖の間を縫う様にして
走る起伏の多い二車線のアスファルトは急カーブ
が多いが、良く整備されて居り車の通行量も少な
い。眼下に見下す海岸の金持ちの別荘は緑の自然
に囲まれ、まるで別世界の様だ。僕等は途中で何
度も車を停め記念撮影をした。サンパウロへの高
速道路が始まる Bertoga 迄来るとフィリップは
車を止め、「マサヲ、もう眠むとうてあかん！」と
言ったので僕とハンドルを交換した。其処から
サンパウロ迄は一直線、復活祭の昼食に間に合う
様、僕等はまるで遠足から帰る子供の様にそれぞ
れお母ちゃんの待つ家に急いだ。

Coffee Break



★ポスト「市民の学校」が
事務所びらき

理想の市民社会を築こうと、広範な文化活動を展開してきた「市民同友会」がその歴史に終止符を打った。理想主義、人間主義を貫き通した四十五年であった。その中で生まれた「市民の学校」が6月、拠を移し、ポストの文字を冠し、



君本 昌久さん

新たなステップを踏み出した。詩人で校長の君本昌久さんは「神戸の原点と叫ぶ港近く、メリケンポークそばに来たことを又新しい啓示の様に感じ。ここから望む新しい街ハーパーランドに集まる若い人達も視界に収め、一人一人が明日への生き方の地図と羅針盤を保持する様な活動を発信していきたい」と語る。

■〒650 神戸市中央区栄町通3-1-2
16 国谷ビル2F TEL 322-1639

★安全でゆとりある生活を兵庫県立神戸生活科学センター新所長に藤井昭子さん
昭和40年創設の同センターは現在全国で300程ある同種のセンターの草分けの存在。新所長の藤井さんは姫路から今春神戸へ。県庁



藤井 昭子さん

時代から一貫して生活行政に携わっている。「時代の流れ、社会風潮、消費者のニーズなどが実に敏感に伝わってくる仕事。消費者と共に問題を掘り下げ、キャッチボールのできるような啓発活動を続けていきたいのです」と藤井さん。環境、資源問題の深刻化や様々な社会環境の変化の中で、真の豊かさや実感できる暮らしをと、生活スタイルの見直しが求められている現在、同センターも一層充実した活動をと、各種事業に積極的な取り組みをしている。

★ヨーロッパで活躍の画家栗山茂さんが神戸で個展

71年に渡欧して以来、欧州各地で創作活動を続けている栗山茂さんが、6月神戸海天堂で個展を開いた。日本での展覧会は昨年の東京に続き2度目。今回展示の作品群は全て人間の横顔



栗山 茂さん

を描いたもの。ダンスを描いていて、顔に焦点が移ってきたと。誰かを思い浮かべて描くのではなく「赤ん坊を生む様に生まれてくるのです」と栗山さんは語る。昨年出された画集「頭」に今回の作品群が収められている。フランス、イタリアなどの図書館、美術館に作品が収蔵されている。'50年、東京生まれ。

★演劇による



新海百合子さん

国際交流を目指して「演劇は異文化理解に最良の手段」。日本で暮らす外国人と日本人による日本語劇を通した国際交流を目指す「グループ・不安透夢」が昨年の神戸での旗揚げ公園に続き、東京で「四谷K A I D A N」を上演する。メンバーは1年間のけいこを経ての舞台。「演劇は総合芸術であり共同作業。創造過程で何よりコミュニケーションが大切。異文化の交流の末に生まれる日本語劇に精を出し、お互いの理解を深め、草の根の絆を結ん

でいきたいのです」と語るのは制作・演出を務める女優の新海百合子さん。公演は7月21・22日草月ホール（監修蜷川幸雄）。来年は大阪で「曽根崎心中」を上演の予定。

■グループ・不安透夢連絡先
〒650 西宮市久刈谷町10-27 TEL
L/FAX 0798-1741-6739
(代表・新海百合子)

★神戸女性ライフ研究所 (KWLL) が発足

神戸の女性経営者を対象に、現在の仕事を通じて、新しい形での社会貢献をしていく事を目指す研究会。自己の事業の枠を越え、自分の仕事の場、暮らしの場である神戸のよりよいあり方を見つめ、手を携えていこうと呼びかける。行政・



橋谷 惟子さん

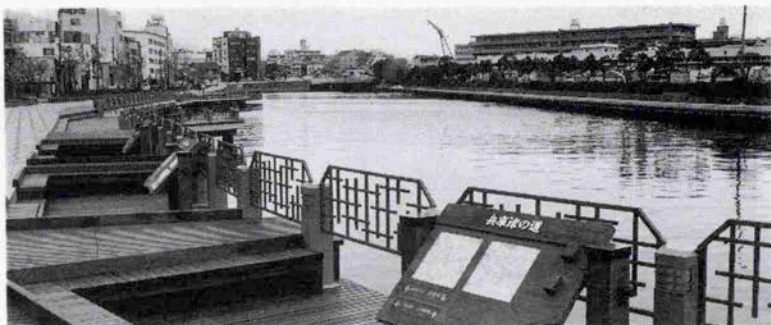
教育・福祉・経済・環境の5つの分野のグループに分かれ、多角的に研究を重ね、成果を反映できるように市にも提案していくという。「多くの人々、色々なものに支えられて私達は生きている。女性であることを大切に、社会に自らの人生に、自然なカタチで返していけるものがあるはずです」と所長の橋谷惟子さんは語る。

■事務局〒658 神戸市東灘区岡本1-5-14 ハンドインハンド内 TEL 451-0836

今こそ、市民文化に英知を！

名生 昭雄 △郷土史研究家▽

「衣食足りて榮^栄辱^辱を知る」という諺がある。だが、世の中必ずしも左様に参るとは限らぬことは、みなさん先刻御承知のことである。都市文化論争においては、よ



「兵庫津の道」の再生の一環として、整備された兵庫運河沿い。

く経済優先か文化優先かと二者択一を迫ることがある。神戸市政が「株式会社神戸市」という異名で呼ばれることで、神戸市が経済優先の都市という印象を強めているが、経済力あつての文化施策の推進という面もあることを知らねばならない。フアッション都市神戸のイメージづくりに成功したのは、経済・文化両面併立の施策効果である。ただ行政主導型の市民文化形成のきらいはある。明治以来、新興地神戸に集まった人びとは、積極的に市民文化の充実発展に取り組み、それを享受した。明治のハイカラ、大正・昭和のモダニズム、敗戦後の渴望文化などである。だが、これからの神戸の文化はどのような路をたどるべきであろうか。

神戸という町は、大輪田の泊以来的の港湾都市である。それも営営千年以上にも及ぶ歴史をもっている。いうまでもなく、今の繁栄地である三宮界隈は、幕末の開港以後に発展した地域で、港湾機能の長い歴史は兵庫地域であった。港

湾都市兵庫は、政治、経済、文化の発展をもたらしたのみならず、あらゆる情報の集積、発信地であった。昭和46年の郷土史講座で茨木一成氏が「楠木正成が湊川を死に場所に選んだのは、港湾都市兵庫の広報機能を計算に入れたかも知れぬ」とされたのに共感を覚えた記憶がある。中世の兵庫の繁栄ぶりは、皇太子徳仁親王の修士論文「中世の兵庫と瀬戸内海水運」や「兵庫北関入船納帳の一考察」問丸を中心として「」などでも明らかであり、兵庫地域の地理的環境等を含めて、兵庫地域再生への大きな指針となる。具体的視点としては、市民の足としての地下鉄海岸線、ポートアイランドや神戸沖空港への延伸を見通してのJR和田岬線、兵庫運河の再生、遠矢史跡を踏まえての弓道場やドーム球技場等を含むスポーツセンター、県庁発生地記念施設、最初の水族館和楽園に因む大海遊館、「平家物語」「太平記」等文学、歴史作品や岡方文書等古文書の紹介・保存・研究・展示機能をもつ歴史教育博物館、民衆のエネルギー源である「祭り」ルネッサンス（兵庫木遣・獅子舞・だんじりなど）等多数の活性化の要素をあげ得る。市民と行政との一体化による市民文化の発展が望まれる時である。それがアーバンリゾート・アフターフェアなのである。

●アーバンリゾートフェア神戸'93への誘い●

この夏、アーバンリゾートしよう

アーバンリゾート都市「神戸」の夏がはじまる。街のあちこちで開かれるさまざまなイベント。

音楽会、美術展、スポーツ、ファッション…。「流星を見る夕べ」は夏の夜を楽しむロマンチックな催し。

「ウォーターフロントフェスティバル」というまさに神戸の海辺を満喫する催しもある。

知性派も、アウトドア派も、お洒落な人も、子供も、みんながそれぞれに楽しめるフェアだ。

海へ、山へ、街へ。「神戸」へ繰り出してみよう！新しい魅力が発見できるかもしれません…。

- 真夏の夜の夢～夜空のスカイダイビング～(7/24・メリケンパーク)
- ハーバーランドフェスティバル(フェア会期中随時)
- パンパシフィック水泳選手権大会(8/12～15・ポートアイランド)
- MUSIC PARTY IN RIC(毎週土曜・六甲アイランド)
- 模型で創るガリバーの世界(7/15～9/30・MAYA・S・PORT)
- 六甲アイランド夢レース(7/18・六甲アイランド・マリンパーク)
- 小磯記念美術館 特別展(フェア会期中随時)
- ペンボスタこどもサーカス(8/21～29・ポートアイランドホール)
- 地球環境フェア・イン・神戸'93(9/10～12・神戸国際展示場)
- 創造博物館(フェア開期中開催・神戸郵船ビル)
- タイムトンネル神戸(7/17～9/19・神戸市立博物館)
- 神戸・北野ウォーターカーニバル(8/2～8・オーバ多目的スペース)

- サマーフェスティバル イン フルーツフラワーパーク(7/23～8/31)
 - しあわせ村夢まつり(フェア会期中毎週土・日・祝)
 - 須磨ミュージックナイト・イン離宮(夏休み期間中毎週土・須磨離宮公園)
 - ザ・地引網(9/12・19・須磨海岸)
 - 垂水アーバンフェスティバル(8/21～22・平磯芝生広場)
 - 須磨ビーチフェスティバル(夏休み期間中随時)
 - 長田まちかどウォッチング(9/12～18・長田区各所)
 - サマーフェスティバル IN 神戸ワイン城(7/23～8/31)
 - 西神南夏まつり(7/31・西神南ニュータウン光の広場)
 - '93 KOBE CUP 全国選抜綱引大会(8/21・22・グリーンアリーナ神戸)
 - 灘五郷「酒蔵夢体験」(9/23～26・灘五郷一帯)
- ☆本文記事で紹介しているイベントは省いています。

URBAN
RECREATION
FAIR
KOBE'93
会期：平成5年4月～9月

劇的都市、神戸で遊ぼう

ブガッティの神話

◇会期 7月1日(木)～9月12日(日)
◇会場 神戸ポートアイランド

◇入場料 アシックス・アナトリウム
一般 1200円(1000円)

大・高生 10000円(8000円)
中学生以下 500円(なし)

※()は前売

ヨーロッパ王侯貴族の文化が成熟を極めた一九三〇年代に現代ファッションの原点を求め、その時代の生活様式やファッションの変遷に多大な影響を与えた数々の名車の中でも、ロールスロイスやフ

エラーリ、ボルシエなどと並び称されるとともに、世界で最も貴重なヴィンテージカーのひとつである「ブガッティ」の精巧で優美な姿を築きながら、それを探る目的で開催されるのが、この「ブガッティの神話」である。

展示物を主体に構成されその内容は、ブガッティの最初の製造車である自動三輪車をはじめ、葉巻型レーシングカーや一九八九年に復活した新生ブガッティのスーパーモデル「EB101」などを含む合計12台。このほかにも創始者カルローブガッティとその一族のフレスコ写真や車の設計図面、ツアーズ・グランプリ(一九二三年)リヨン・グランプリ(一九二四年)などに出場するドライバークや見物人が着ていたファッションを展示するので、ブガッティ各車の変遷を辿りながら、一九二〇、三〇年代のヨーロッパ文化の雰囲気をも体験できる。

またブガッティの原点である家具や彫刻もあわせて展示されるので、その時代のファッション文化も浮き彫りにされる。これは、神戸

市のファッション都市化提唱20周年を記念して行われるこのイベントのもうひとつの狙いでもある。

芸術的要素をふんだんに取入れながら、なおかつ完全であったブガッティ・スタイルに親しむことによって、これからのライフスタイルを考えるきっかけにしたい。

■問い合わせ先 ぶがッティ・レジェンド

事務局(神戸市経済局内)
TEL 078-32215332

神戸ファッション写真展

◇会期 8月1日(日)～9月12日(日)
◇会場 神戸ファッションタウン

◇入場料 メイン会場

大人 10000円(8000円)
学生 8000円(7000円)
中学生以下 4000円(3000円)

※()は前売り
※サブ会場は無料

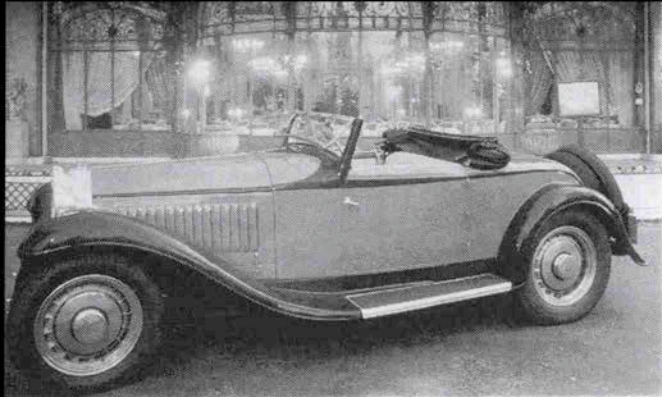


昨年、日本真珠会館で行われ好評だった「神戸国際ファッション写真展」に引き続き、今年も「神戸国際ファッション写真展」を開催される総合的なファッション写真展。

メインキュレーターに高橋周平氏を迎え、複数のテーマに沿ったファッション写真、約370点(オリジナルプリント)を多角的に展示する。

■問合せ 神戸国際ファッション写真展事務局(神戸市経済局工業振興課)

TEL 078-32215332





会期 平成5年4月▶9月

劇的都市、神戸で遊ぼう

流星を見る夕べ

— 星空をながめる1週間 —

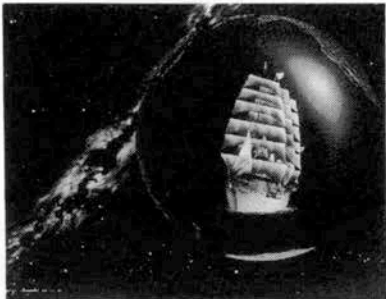
毎年8月12日は、ペルセウス座

の大流星群が1年の中で最もよく観測できる日。特に今年には、流星群の母彗星であるスウィフト・タツトル彗星が130年ぶりに近づいたこと、さらにこの日、月が新月に近く夜空が暗いという好条件が重なることから、流星が雨のように降り注ぐ「流星雨」が見られるのでは、と期待されている。

「流星を見る夕べ」実行委員会では、アーバンリゾートフエア神戸'93のテーマ「神戸夢体験」にちなみ、夜空を美しく飾る星の神秘にふれるさまざまなイベントを企画している。

◆岩崎賀都彰原画展

— 宇宙夢飛行 —



地球は珍しい水惑星

7/31(土) 8/20(金) 市民ギャラリー
1(市役所1号館2階) 8/5(木) 10
(火) ギャラリーさんちか

世界的に有名なスペースアーティスト、岩崎賀都彰氏の作品約200点を展示。天文学の知識と実測データを基に、空想の世界を独特の技法で仕上げた作品は、宇宙空間の神秘を伝える。

◆こども宇宙絵画展・天体写真展

8/5(木) 10(火) さんちかホール
※出展作品募集中ノテーマ「ほくのわたしの夢飛行」作品の大きさ・形は自由、裏面に氏名・学校名・学年・題名を記入し、〒650神戸市中央区雲井通5-1-12 市立青少年会館「こども宇宙絵画展」係まで。7/16(金) 必着。

◆スターライトコンサート

8/12(木) 18時~19時 青少年科学館
申込制 大人400円 小人200円
プラネタリウムを放映しながらの、ムード溢れる室内楽コンサート。

問合せ先は神戸市スポーツ教育公社

☎078-221-3555

◆スターキャンプ

市内のキャンプ施設でペルセウス座の大流星群を観察する。

有料申込制↓往復葉書に参加者全員の名・性別・学年・年令と代表者の住所・電話番号を記入し、各々の宛先に応募。7/10必着。応募多数の場合は抽選。

◇洞川教育キャンプ場(テント)

8/12(木) 13(金) 対象は市内の小中学生と家族。1家族2千円(食材持込) 30家族募集 申込先は〒650神戸市中央区加納町6-1-1 神戸市教育委員会体育保健課「スターキャンプ」係 ☎078-322-1580

◇自然の家(ロッジ)

8/12(木) 13(金) 対象は家族 1人3500円(食事付) 10人募集 申込先は〒657-01神戸市灘区六甲山町中一里山1-1 自然の家「スターキャンプ」係 ☎078-891-0001

◇しあわせの村野外活動センター

(テントとロッジ各1日ずつ)
8/12(木) 14(土) 対象は小4以上と保護者 1人5千円(食事付) 70人募集 申込先は〒650神戸市中央区加納町6-1-1 神戸市市民局青少年課「スターキャンプ」係 ☎078-322-15182

宇宙のロマンを体験しよう!



「流れ星を見る夕べ」
実行委員会委員長
五十嵐恭子さん

神戸は大都会ですが、豊かな自然環境にも恵まれています。ふらりと神戸の見直し、親子でふれあう機会づくりには、是非スターキャンプにご参加を。心の成長の一番大切な時期にいる小中学生に、宇宙を感じるという壮大な体験を通して、家族や仲間と語り、大きな思いやりをもつ人になってほしいんです。勿論大人にも心の安らぎ、ほっとする瞬間をもってもらいたい。大人も子供も各々の目線から、地球人としての心配りもち、環境問題などについても話し合えるキッカケになるといいですね。スターキャンプに参加できない方々も、その他のイベントを通して市内の各所で星空を眺めてみて下さい。



劇的都市、神戸で遊ぼう

60歳からのデビュー

邦楽ステージ

◇会期 9月21日(火)13時～16時

◇会場 神戸文化ホール(中ホール)

◇入場料 無料

洋楽ステージ

◇会期 9月22日(水)13時～16時

◇会場 神戸文化ホール(中ホール)

◇入場料 無料

美術作品展

◇会期 9月4日(土)～8日(水)

◇会場 相楽園会館

◇入場料 無料

人生80年時代の今日、60歳という年代は子供も巣立ち、社会的にもホツと一息つける、人生のひとつ



神戸文化ホール・中ホール。この舞台上で、青春、デビュー

つの節目でもある。しかしまだまだ意気軒昂として、芸術文化の分野で特技や才能を培われている人びとや、これから新たな趣味に取り組もうとされている人びとを対象として、60歳以上の方の舞台デビューの場が作られた。

以前からも「シルバークール」や「シルバー合唱コンクール」や美術展が催されているが、アーバンリゾートフェア'93では分野を広げ、邦楽・洋楽・美術部門がある。邦楽ステージは、民謡を除く邦楽すべてで、神戸市及び近隣地域の15組の方。洋楽ステージはジャンルに関係なく(但し合唱とカラオケを除く)全国から応募の60組の方。美術作品展は、神戸市在住の方で、絵画、書、写真、彫刻、陶芸の部がある。

また、7月1日～13日のシャンソンウィークの中でも、7月11日(日)に「あなたにシャンソンを」が催される。

日頃の成果を披露する方達の舞台デビューは、活気に満ちた楽しい催しなるだろう。

問い合わせは、財団法人神戸勤労福祉振興財団「60歳からのデビュー」の係。
電話 078-251-1075

楽しい舞台上 出演者は青春真最中

60歳からのデビュー実行委員会
洋楽の部小委員会委員
宮本 慶子さん



シャンソン歌手の石井好子さんが、以前シルバークールピックの水泳で二位になったと大変楽しそうに話しておられたの聞いて、若い力と技を競うのではなく、参加して楽しいものを企画されました。高齢者福祉も実態の暮から追いかけるのではなく、生き生きと暮らす為にはどうすれば良いかを考えられるのも、ゆとりある神戸市ならではだと思います。

今までに合唱やシャンソンコンクールが全国規模で催されていますので、この「60歳からのデビュー」も今年を初めてとして続けてゆきたい事業のひとつです。60歳以上の方達のパワーは、戦後生まれの人達とはまた違った力強さがありますから、形式ばらずに、ワッと楽しめる舞台ができたかと楽しみにしています。賞も「上手」というだけでなく、たとえば、演出のアイデアや衣裳の趣向や、応援される方などへのユニークな賞をたくさん考えています。

引っ込み思案にならず「私もやってみよう」と多くの方に出場していただいで、楽しい舞台を作ってもらえたらと思います。

出演される方は、舞台上上がると皆青春真最中なんですよ、ね!

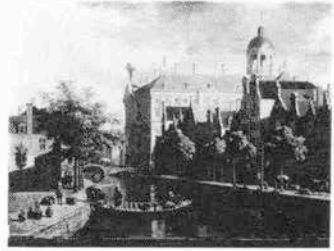


劇的都市、神戸で遊ぼう

「栄光のオランダと日本」展

神戸市立博物館で、7月24日から9月19日まで特別展「栄光のオランダ絵画と日本」展が開催される。オランダ国内18ヶ所の美術館

博物館や個人所蔵家から厳選された油彩画、版画など約55点、陶器古地図など約45点の計約100点を、博物館所蔵のオランダの影響を受けた絵画、古地図などの優れたコレクションと並べて展示し、17世紀の日蘭の文化交流を浮き彫りにしようという興味深いものとなっている。作品の中には、ゴッ



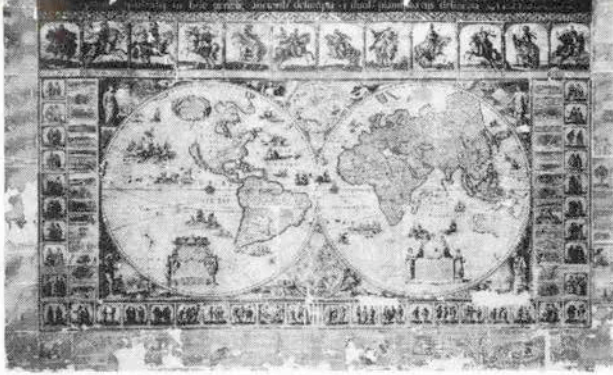
「阿姆斯特ダムの花市場」
阿姆斯特ダム歴史博物館蔵

ホのオランダ時代の名品で日本初公開の「日没の風景」などゴッホ作品3点が含まれ、博物館所蔵の「泰西王侯騎馬図」の原因となった「一六四六年版ブラウ大型世界地図」がオランダ国外で初めて公開されるなど注目されている。前売り券は一般950円、大学生800円、高校生800円（月曜休館）

その他の主な作品
● レンブラント・ファン・レイン
「母子像素描」

● ガブリエル・メッソー
「獣師のプレゼント」
● メルヒオール・ドンデクーター
「アムステルダム市庁舎と鳥のいる象徴的情景」

● ヘラルド・デ・ライレッツ
「寓意的天井画の一部」



「泰西王侯騎馬図」の原因となった「1646年版ブラウ大型世界地図」

神戸で夢の競演を

神戸市立博物館 学芸課
学芸員 岡 泰正さん



前回の「ルーヴル美術館二〇〇年展」は、館内のキャパシティや設備を考えて三〇万人の入場者を設定していたのですが、ご存知のように六〇万人もの方に会場頂きました。改めて「ルーヴル美術館」の知名度の高さ、人気を実感致しました。一昔前なら大阪や京都でしか出来なかった大イベントを神戸で出来たということに満足感を覚えておりますが、館内が絵を観る雰囲気ではなかったことをひたすら申し訳なく思っております。

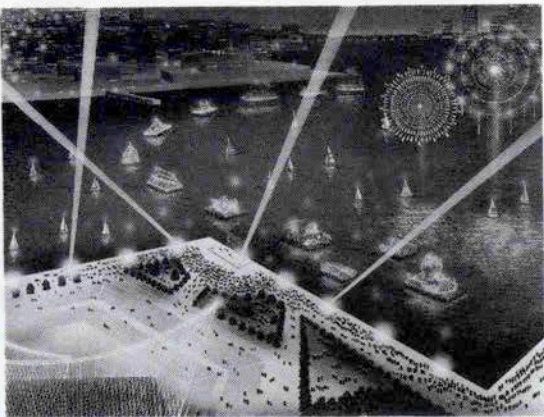
今回の「栄光のオランダ絵画と日本」展はオーソドックスな展覧会です。前回がJリーグなら、今回は手作り高校野球でしょうか。予算内でより多くのそしてより価値のある作品を集めることができるよう、一つ一つ交渉していきました。そうした中でオランダ国内から約百点を厳選し、展示致します。

鎖国時代、日本人画家達は唯一の西洋文化を摂取できるオランダの絵画をモチーフとして多くの洋画を描いています。原画を単に模写しているのではなく、例えば「泰西王侯騎馬図」は、「一六四六年版ブラウ大型世界地図」の一部を百倍以上に拡大し、奥行きを感じる構図に変更するという高度なテクニクを使っていきます。単なるモノマネではない作品とその原画を見比べられるという正に夢の競演をお楽しみ頂けます。

また、今回の展覧会は市立博物館の所蔵品とオランダ絵画を手くコネクトし将来同じ企画をオランダで開催しようという相互交流の窓口でもあります。ぜひご来館の上、お楽しみ下さい。



劇的都市、神戸で遊ぼう ウォーターフロント フェスティバル



花火とともに船がパレードする、KOBEシップパレード

◇会期/8月13日(金)~8月15日(日)
◇会場/メリケンパーク
プロ、アマを問わず、ミュージシャンを対象にしたオーディション。

選出したバンドの演奏と毎日エンディングを飾る、ゲストバンドの演奏が行われる。

■出場者募集

対象/関西在住で、会期中にメリケンパークに來場可能な方

内容/ワールドミュージック部門

ダンス/ファンキー部門

アコースティック/ブルック部門

ロックン・カーニバル部門

以上4部門でテープ審査の上、上位入賞者はメリケンミュージックフェスティバルに演奏

申し込み方法/カセットテープ又はビデオテープで2曲分。出場者全員の氏名、年齢、職業、性別と代表者の住所、電話番号と出場部門を明記の上郵送。

締切/7月12日(月)必着

申し込み先/大阪市中央区常盤町2-1-419 第6天祥ビル4階

「メリケンミュージックフェスティバル実行委員会」
問い合わせ先/社)神戸港振興協会振興課
電話(078)391-1675

③メリケン・フィッシャーマンズ・ウィフ

◇会期/8月20日(金)~8月22日(日)
◇会場/メリケンパーク

水際の公園という特色を活かし、若者からファミリーまで幅広く楽しめる多彩なイベントを展開。

シーフードガーデン

学生フェスティバル

ちびっこランド

ガレージセール など

8月21日(土)は、大盆踊り大会も行われる。

④ KOBE・HARBOR・WALK

◇会期/9月19日(日)

◇会場/ハーバーランド/六甲アイランド

ハーバーランドから六甲アイランドまでの、神戸のウォーターフロントを自由気ままに散策する。

まだコースは決まっていないが子供連れでも楽しめるコースをと、熟慮されているようである。

★ギネスに挑戦!

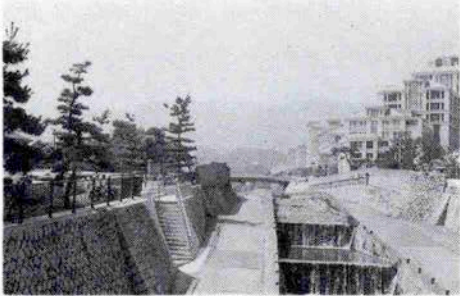
住吉川そうめん流し

◇日時 8月7日(土)

午前11時~午後1時30分

◇会場 住吉川清流の道新落合橋付近

長さ100mにおよぶ竹筒を使ってのそうめん流し。住吉川の川の流れとのデューツで真夏の暑さの中、少しは涼しい気分を味わえそう。でも、やはり見るだけではなく、せっかくだから参加してみたいもの。もしかすると、ギネスブックに載るかも。



◇参加者募集

往復はがきに氏名、住所、電話番号、参加人数(4名まで可)を明記の上、7月16日までに申し込み。

◇問い合わせ先 東灘区役所 街づくり推進課

神戸市東灘区住吉町2-1-31 28
電話(078)841-1413

① KOBE シップパレード
◇会期/7月30日(金)~8月1日(日)
◇メイン会場/メリケンパーク
午後7時30分の花火を合図に新港3突堤と第4突堤の間の海域をスタート、海の女神シップ、海の妖精イルカシップ・タートルシップ、海の騎士ナイトシップや協賛ゲストシップなど10数隻が陸上の演出にあわせてゆっくりと行進。
観覧場所はメイン会場以外に新港1~4突堤、ハーバーランド、ポートアイランド北公園がある。
② メリケン・ミュージック・フェスティバル



劇的都市、神戸で遊ぼう
第3回
 神戸国際フルートコンクール



世界のフルーティストの競演

神戸国際フルートコンクールは昭和60年8月の「ユニバーシアード神戸大会」を契機に国際的規模のフルートコンクールとして、世界の有名な若きフルーティストを楽壇に飛翔させるとともに、音楽を通して国際交流と友好親善に寄与することを願って開催、今回で第三回を数える。

第一回コンクールの参加国合計が18か国であったのが今回は35か国1地域と倍増、海外からの注目度の高さがうかがえる。

出場者の中には世界的にも権威のあるジュネーブ国際音楽コンクール、ミュンヘン音楽コンクールなどの上位入賞者やベルリンフィルハーモニーオーケストラのフルート奏者といった実力者が含まれているなど、規模、内容ともまさに世界レベルのコンクールとなる。また審査員も

朝比奈隆氏をはじめ、フルートの三大巨匠のひとり、オーレル・ニコレ氏等、世界のトップクラスの音楽家が神戸に集まる。
 今や全国的なフルートブームだが、四年に一度のこの大会で「フルートの街・神戸」はドラマティックに盛り上がりそうだ。

「フルートの街・神戸」を
 どうぞお楽しみください

日本フルート協会常任理事
 山腰 直弘さん



神戸市はスポーツから文化まで、多彩なイベントを行う街として全国的に有名ですが、その我が街でこのように質の高い国際コンクールが行われるということは、地元フルート奏者として、このうえない喜びです。今回は予備審査の審査員のひとりとしてコンクール出場者を選びましたが、たいへんな激戦でした。その選りすぐりの19名が日本代表として海外からの出場者と競います。これだけの規模、内容のコンクールが神戸で開催されるということを、市民の皆さんも誇りに感じていただければ……と思っています。

またコンクールの審査のために世界各国より集まった超一流のフルーティストによる「世界のフルーティストたちの夕べ—フルートコンサート」が、8月9日にポートピアホテルで行われます。このような催しをきっかけとして、神戸の皆さんがいっそうフルートに親しんでくださることを、心より願っております。

第2回 神戸国際フルートコンクール

THE 2nd KOBE INTERNATIONAL FLUTE COMPETITION

主催 神戸市、社日本音楽連盟、財神戸市民文化振興財団

◇日程 第一次予選・8月1日〜3日
 第二次予選・8月5日〜6日
 本選・8月8日
 披露演奏会・8月10日

◇会場 神戸文化ホール・中ホール 第一次
 予選のみ神戸国際会議場

◇入場料 第一次・第二次予選 一般1500円、学生500円
 本選・披露演奏会 一般2500円、学生1500円

◇入場料 第一次・第二次予選 一般1500円、学生500円
 本選・披露演奏会 一般2500円、学生1500円



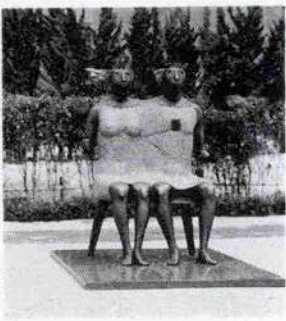
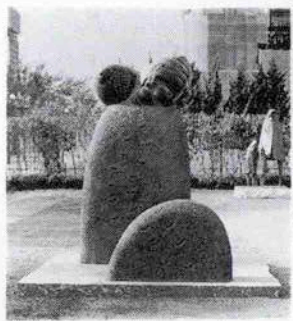
劇的都市、神戸で遊ぼう

第7回 神戸具象彫刻大賞展

◇会期 9月1日(水)～10月11日(月)
◇会場 神戸ハーバーランド特設会場

神戸具象彫刻大賞展は1981年に「神戸新進彫刻家の道大賞展」としてビエンナーレ形式でスタートし、第2回展からは全国規模の野外彫刻公募展に拡大、名称も「神戸具象彫刻展」と改められた。以来隔年に開催され、具象彫刻の新しい方向を感じさせる独創的な作品が数多く出品される一方、気鋭作家を世に紹介するなど、日本の具象彫刻界に新風を吹き込む彫刻展として一定の評価を得てきた。今回は第7回展となる。

作品募集は模型で行われ、12月3日(木)、神戸市立王子スポーツ第6回展の神戸市長賞(大賞)作品



第6回展の特別優秀賞作品の中の2点

センターで選考された。その後実物の作品を製作。会期中はコンクール入選作品13点と招待作品7点の計20点がハーバーランド煉瓦倉庫横の特設会場で展示される。

都市美づくりとして彫刻を取り入

れていくことが一般化して各都市浸透しつつある中で、第7回展に寄せられる作品が期待される。

★エスキース優秀作品展

◇会期 9月15日(水)～10月4日(月)
◇会場 神戸市役所1号館2階

「市民ギャラリー」

応募作品の中から入選した25点の模型を展示する。

「印象 神戸」絵画展

◇会期 9月25日(土)～10月23日(土)
◇会場 神戸市立博物館



住み続けたいまち、何度でも訪れてみたいまち、アーバンリゾート都市神戸」の四季やイメージを絵画で表現した作品を公募し、展示する。募集期間は昨年9月1日(火)より8月27日(金)まで、30号以上100号以内の平面作品で未発表のものに限られる。展覧会はコンクール形式で開催し、大賞1名には賞金300万円、優秀賞2名には賞金100万円、佳作5名には賞金30万円、入選以上の作品の中から市民の投票による市民賞5名には記念品が送られる。大賞、優秀賞は神戸市が買い上げる予定。審査委員長は河北倫明氏、委員は石阪春生氏、石木正氏、小倉忠夫氏、相谷幸二氏、富山秀男氏、中西勝氏、増田洋氏。広く一般に募集された神戸の絵画展、新しい神戸が見えてくるかもしれない。

URBAN
FESTIVAL
KOBE'93
会期：平成5年4月▶9月

劇的都市、神戸で遊ぼう

神戸国際アーバン ジャズフェスティバル

◇会期 9月17日(金)〜26日(日)

◇野外会場 アーバンリゾートフェア神戸'93

インフォメーションセンター前

・東遊園地・ハーバランド他

◇有料公演

17・18日メリケンパークフィッ

シユダンスホール

20・21日有馬一念仏寺・中の坊

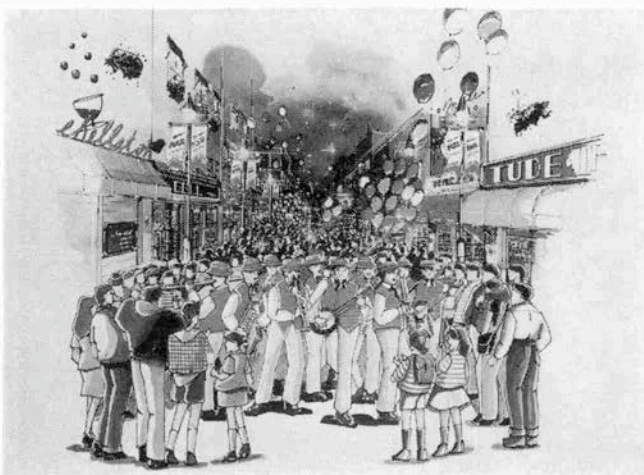
◇問い合わせ

瑞苑・兵衛向陽閣

神戸アーバンリゾートフェア事

務局 電話 322-5998

毎年春にニューオリンズで催されるジャズフェスティバルのプレ



ヤー達が、日本のジャズ発祥の地ここ神戸に集まってくる。日本のジャズメン達と共に、会場演奏の他、街角に繰り出しての演奏で神戸の街をジャズ一色に染める。パレードも催される予定。

ゴスペル、ブルース、リズム&ブルース、ディキシシー、ソウルに、ザディオコ(ルイジアナ・ロック)、マルディグラ(ニューオリンズ伝統のマルディグラ・インディアナ音楽)と多彩に繰り上げられるパフォーマンスは圧巻。ゴスペル界の最高峰 THE ORIGINAL FIVE BLIND BOYS OF ALABAMA マルディグラS THE WILD MAGNOLIAS が初来日する他16のグループ、アーティストがやって来る。日本からは本格派ソウルグループ HUMAN SOUL ニューオリンズR&Bの息吹きを伝える六本木 SWAMP BAND (G・山岸潤史) 他精鋭アーティスト、バンドが参加。

★ハーレム・キッズ・

シンフォニー

◇会期 7月22日(木)〜8月4日(水)

◇会場 六甲アイランドシアター(マリンパーク駅下車すぐ) 駐車場完備

◇料金 S席6,000円 A席4,000円(全席指定・消費税込み)

◇問い合わせ キョードー大阪会06-345-2500



主演のバーバラ・ミルズさん

「ハーレムから真夏の神戸へ展開する?? おしゃれで心暖まるストリート」アメリカ黒人の、あのリズム感あふれる歌唱力にダンステクニク。ブロードウェイミュージカルの第一線で活躍するバーバラ・ミルズらアダルトキャストとニューヨークでオーディション選考された「ハーレムキッズ合唱団」が神戸の子供達と、喜びや悲しみを生き生きと歌い綴る。ニューヨークで書き下ろし、作り上げられたオリジナルミュージカル。神戸の子供達として一般公募のオーディションで選ばれた8歳から18歳の31人(神戸在住20人)が共演する。ニューヨーク市の「黒人歴史月間」への参加作品でもある。

熱血音楽教師バービー女史が子供達を集めて作った合唱団。バラバラだった子供達をまとめ上げ、コンクールの予選を次々と勝ち抜いていき……。ゴスペルにデューク・エリントンのジャズメロデー、ブロードウェイ気鋭の作曲家ジェームス・マクブライドらの数々のオリジナル曲と多彩なレパートリーを歌い上げる。

劇的都市、神戸で遊ぼう
夏の風物詩
須磨新能

◇日時 8月31日(火)17時45分/20時50分
 ◇会場 須磨海浜公園赤灯台広場
 ◇賛助会員募集中(一口2500円)
 ◇当日受付3000円
 ◇申し込み窓口

さんちかP.G. 332-11570
 コーベブックス 391-4749
 神戸文化ホールP.G. 351-61005
 須磨パティオP.G. 791-7110
 須磨区民センター 731-76641
 タカラブネ須磨店 731-5698
 事務局 222-1285
 須磨海浜水族園 731-5020

今年で3回目を迎える『須磨新能』は、能楽堂ではなく、白砂青松の須磨海岸の自然の中で演じられる風情ある催しとして、多くのファンをつかんでいる。今回はア



静御前から一転して知盛の怨霊に



▲波井 義寿氏



▲片山慶次郎氏



ナイーブな若武者・平清経

ーパンリゾートフェアの一環として、筑前琵琶での『祇園精舎』の浦の演奏も予定されており一層の盛り上がりが期待される。

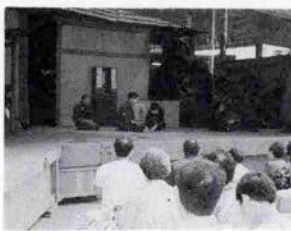
「清経」
 敗戦に絶望して柳が浦に入水自殺する清経は、自分を残して自殺するとは余りのことだと悲しむ妻の夢の中に現れて合戦の恐ろしさ、不安さを語る。考え深い行動力のない若武者が精神的に追いつめられていく描写が見事。美的に反戦を訴える作品。

「船弁慶」
 義経一行の都落ちを素材とする能。前シテ(主役)の静御前を引き立てるため、義経は子供が演じ

る。シテは前と後で全くの別人となるが能では珍しいこと。義経の味方から一転して敵役となる難しい役どころを波井義寿氏が演じる。海外でも必ず好評を得る人気曲。

名舞台で「農村歌舞伎」を再現「谷上歌舞伎フェア」

甲南大学文化会歌舞伎文楽研究部 渡部真紀さん



昨年の谷上歌舞伎の舞台。かやぶき屋根の雄大さが歴史と伝統を感じさせる

元禄時代に完成され、農村の舞台を中心に広まった農村歌舞伎。国の重要文化財に指定されている、谷上の下谷上農村歌舞伎舞台で、9月18日(土)、19日(日)に上演される。今回「弁天娘女男白浪」の「弁天小僧安之助」を演じる渡部さんには、菊之助は昔からあこがれていた役なのでと、もうれしいです。上演日近くになると毎日夜の8時頃まで稽古や道具製作に皆頑張ります。ぜひ見に来て下さい」とニコリ。



甲南大学歌舞伎文楽研究部のメンバー



劇的都市、神戸で遊ぼう

全国有名市場サミット神戸'93

◇会期 9月23日(木)~27日(月)
◇会場 湊川公園特設会場ほか

小売り市場の良さを見直して貰おうと、湊川にある既存の市場5つが協力し、「神戸新鮮市場」の名のもと元気な活動を続けている。その一環として行われるのが「全国有名市場サミット神戸'93」である。



まず、このイベントの核となる「記念シンポジウム」が9月24日神戸産業振興センターで開かれ、「多様な商業文化の創造」「商業地の街づくり戦略」といったテーマで、今後の市場の可能性について様々な角度から議論される。あわせて9月23日から27日まで湊川

公園特設会場において「全国有名市場協賛 第一回新鮮まつり」と題し多彩なイベントが繰り広げられる。例えば、大阪の黒門市場や東京のアメ横、京都の錦市場など全国の有名市場が一堂に会し、各地の特産品や新鮮な食素材を提供



アーキテクチュア・フェア K O B E 神戸建築探訪

——アーキ☆ラリー——



する「全国有名市場まつり」や香港から一流シェフを招き、市場で購入した食素材をその場で調理して貰える「新鮮市場グルメ・パーク」など、新しい街づくりのための提案が、街の活力源である市場から様々な形で行われる。

■問い合わせ 神戸新鮮市場事務局
TEL078-578-6105



神戸市内の個性的な街並や建築物を巡るアーキ☆ラリーの後期日程が決まり、広く市民の皆さんの参加を呼びかけている。

■ウキ☆ラリー

- 7月24日 港と近代洋風建築めぐり
ハーバーランドと旧居留地コース
- 7月31日 海上都市ファシオンタウンめぐり
ポルトアイランドコース
- 8月22日 異人館の歴史めぐり
北野と旧居留地コース
- 9月5日 ニュータウン住居めぐり
西神ニュータウンコース
- 9月15日 山の文化施設めぐり
大倉山と旧居留地コース

■問い合わせ アーキテクチュア・フェア
K O B E事務局 アーキ☆ラリー係
TEL078-3334-0100

キIFF'93神戸国際インディペンデント映画祭記者発表



左から円波哲郎、三橋達也、香川京子の各氏



陳監督と笹山神戸市長



中西省吾さん

神戸映画大賞'93
 KOBE FILM AWARDS '93

●アーバンリゾートフェア神戸'93

●キIFF'93

インターナショナル・シヨート
 フィルム・コンペティション
 神戸グランプリ(500万円)

篠原 哲雄監督に

神戸市立博物館を連日超満員に
 した熱気あふれる世界の自由短編
 映画を、6月8日(火)と6月13日
 (日)まで、グランプリ・ノミネー
 ト20作品を、各監督が世界中から
 集い紹介し上映。(他に、スペシ
 ャルプログラムも)

日本で初めての自主短編映画の
 国際映画祭とあって、41カ国から
 63本の映画が集まり、その中から
 厳選された20作品だ。

審査は、「黄色い大地」でデビ
 ューし、今年のカヌヌ映画祭の
 『霸王別姫』でグランプリをとっ
 た陳凱歌監督が審査委員長をつ
 とめ、ジャコ・ヴァン・ドルマル
 監督(ベルギー)、クリステイー
 ン・ヴァン・アッシュン映画プロデューサ
 ー(米)、塚本晋也監督、映画評論
 家の大久保賢一氏らが審査員とな
 って選考。最終日の夜、ホテルオ
 ークラ神戸平安の間において受賞
 作品を発表した。



篠原哲雄さん



横山健二さん



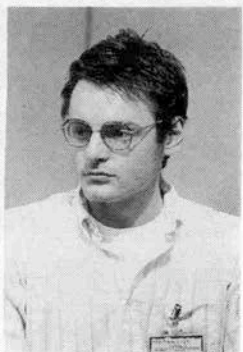
モニカ・ペリッツァーリさん



ピエール・サルヴァドリーさん



神戸グランプリ発表の瞬間



ロバート・アール・シュミットさん

中西省吾神戸映画大賞実行委員長は「ユニークな短編映画祭で、創り手の情熱が伝わる作品ばかり神戸が、今後の新しい映像文化の発信基地となるように」と話す受賞は、神戸市民賞(100万円)に、「メナージュ」のピエール・サルヴァドリー監督(仏)が。ヤングディレクターズ賞(100万円)は「サターン」のロバート・アール・シュミット監督(米)へ。審査員特別賞(各150万円)は「ジャスト・デザート」のモニカ・ペリッツァーリ監督(豪)と、「手紙」の横山健二監督(日)の二人に。最優秀の「神戸グランプリ」(500万円)は、東京都出身で、明治大学卒業後、森田芳光監督などの助監督も勤めた篠原哲雄監督(日)31才の手に。

「まさかと思っていたので、声もふるえています。250万円をかけて皆手弁当で、やりたいように、好きなように創りました。嬉しいという気持を多くの人々へシンプルに伝えたいですね。神戸へ前に来た時、市立博物館で美術展を見てご縁があります。今回は、外国人の監督達とぜひコミュニケーションをしたいと思ってやって来たのに失語症に近くなって(笑)全部観ましたが、僕は「スイングン・トロフィ」「メナージュ」「悲鳴都市」などが好きでした。映画



陳 凱歌さん



塚本晋也さん



KIFF'93神戸国際インディペンデント映画祭記者発表



ジャコ・ヴァン・ドルマルさん



クリスティーン・ヴァションさん



太久保賢一さん

は国境を越えると思いましたが」と語る。
当夜は、桂小米朝とシーナさんが司会。笹山市長、三橋達也、川京子、丹波哲郎さんら俳優達、映画評論家の佐藤忠男さんらも参加。KIFFディレクターの武

藤起一さんは、「この企画は、神戸にぴったりでやりたいことをやる自主短編映画は『映画の本質』がこめられており、パリの映画ファンの間では、短編を観るのがおしゃれ、という状況です。今回の成功を持続させて、神戸発の世界的なイベントとして育てたいですね」と。

審査委員長の陳監督は、色んな意見が出たが、全員が満足する賞となった。短編映画は、映画づくりをする上で大切なもの情熱を傾けて撮った、感動的な作品がいろいろ観賞出来た。若い人々の将来が楽しみだ。

ユニークな映画祭に、また私を招んでほしい」と、がっしりと大柄で中国のクロサワと呼びたい風格

ご当地の大森一樹監督は

「25万とか27万で自主短編映画を創ったと受賞者からきき、連日若い観客で満員だったそうで、劇場映画に観客が来ない時代を考えると、面白い短編映画の時代が来ているのかもしれないと思いましたね」

と感慨深そうに語る。

今回の神戸市民映画フェスティバルの名画ベスト30も入りがよくサイレント映画ショーも楽しかった。神戸映画大賞'93の意義は大きく、大きく世界に発信できる名物イベントにしたものだ。